

Ⅲ．教育課程について

2026 年度入学生 卒業に必要な総単位数（総合心理学部 総合心理学科）

科目分類・分野		卒業要件詳細			卒業要件 単位数合計
基盤教育科目	導入学習	2単位 必修	「日本語表現法」 必修	必修・選択必修科目の 単位を含み 28 単位	124 単位
	A群（先人の知を受けつぐ）	2単位 選択必修			
	B群（世界と今を読み解く）	2単位 選択必修			
	C群（未来をひらく）	2単位 選択必修			
	キャリア形成	4単位 必修	「キャリアデザインⅠ・Ⅱ」 必修		
	外国語	8単位 必修	「総合英語Ⅰ・Ⅱ」「実践コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」 必修		
	情報処理	2単位 必修	「情報活用基礎A・B」 必修		
	資格基礎	選択			
学科専門科目	基礎科目	6単位 必修	「心理学概論Ⅰ・Ⅱ」 「心理学統計法Ⅰ」 必修	必修・選択必修科目の 単位を含み 76 単位	
	基幹科目	24単位 選択必修			
	展開科目	選択			
	演習科目	8単位 必修	「専門演習Ⅰ・Ⅱ」 「卒業演習Ⅰ・Ⅱ」 必修		
関連科目	上記基盤教育科目・学科専門科目の 余剰修得単位	選択		20 単位	
	他学科開講科目		上限 20 単位		

■ 履修についての注意

基盤教育科目

- ①導入学習科目（選択）のうち「基礎演習Ⅰ・Ⅱ」の2科目2単位は1年次に、「基礎演習Ⅲ・Ⅳ」の2科目2単位は2年次に必ず履修（必履修）すること。
- ②キャリア形成科目（選択）のうち「数理リテラシー」の1科目2単位は2年次に必ず履修（必履修）すること。
- ③外国語（英語）科目は、「総合英語Ⅰ 1・2、Ⅱ 1・2」「実践コミュニケーション英語Ⅰ 1・2、Ⅱ 1・2」の計8単位を修得すること。

学科専門科目

- ④3年次・4年次の必修演習科目（「専門演習Ⅰ・Ⅱ」「卒業演習Ⅰ・Ⅱ」）を履修するには、履修条件を満たしていることが条件となる。別頁「Ⅱ、学びについて」P.34～「6. 単位」を必ず確認すること。
また、3年次専門演習（ゼミ）のクラス決定の際には、GPAを考慮する可能性があります。

関連科目

- ⑤他学科開講科目として履修可能な科目は、各学科の教育課程表において、他履修欄に以下の記号により示す。
○……他学科履修可能科目

■ 単位互換制度について

大学コンソーシアム大阪の単位互換制度に参加する大学の提供科目を、所定の手続きにより履修することができる。単位互換制度により修得した単位は、原則として基盤教育科目のいずれか（P.54「8. 単位互換制度」参照）に認定し、8単位を上限として卒業単位数に算入する。単位互換制度への出願資格は原則として3年次以上とする。

■ 進級要件について

3年次への進級にあたっては、1年以上の在学期間があり、2年次終了時の累計 GPA が 1.0 以上であることを要件とする。ただし、卒業要件単位数を 36 単位以上修得している場合は、この限りではない。進級が認められなかった場合は2年次に留まり、3年次以上配当の科目の履修ができないものとする。

■ 資格取得について

各学部、学科で取得できる資格については、別頁「Ⅳ．資格課程について」を確認すること。